

2011年度

科目名	衛生・公衆衛生学				
担当教員	尾川 信之				
配当	人社3		コード	13067	
開期	前期	講時	月曜日3限	単位数	2
授業テーマ	人々の生活に対して衛生学・公衆衛生学が果たす役割を学ぶ。				
目的と概要	縄文時代の平均寿命は14.5歳と推定されています。当時では学生の皆さんは長寿者になります。約100年前の明治・大正時代の平均寿命は39.5歳です。当時では皆さんは人生の折り返し時点ということになります。今や日本は世界トップの平均寿命国となり、高齢化社会に突入しています。人生80年時代となり、この背景には医療技術など様々な進歩が寄与しています。また、衛生学・公衆衛生学の果たした役割も大きなものです。本授業では、衛生学・公衆衛生学が私たちの生活にどのように関係しているのかについて学びます。授業では毎回、前回の基本事項確認のミニテストを行います。				
成績評価法	授業時ミニテスト 65点(5点×13回) 期末テスト 35点 単位非認定 6回以上欠席した場合、もしくはテスト合計点60点未満				
テキスト	配付をします。				
参考書	必要に応じて紹介します。				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	毎回のミニテストがありますので、授業では集中して臨んでください。また、予習、復習も欠かさないでください。				
講義計画					
第1回 歴史から衛生学・公衆衛生学を考えてみる 第2～4回 人口統計 第5回 疫学 第6回 生活習慣と病気 第7回 感染症とその予防 第8回 食中毒とその予防 第9回 環境保健 第10～11回 日本の医療制度と地域保健活動 第12回 産業保健 第13回 母子保健 第14回 学校保健 第15回 まとめ					